

# KIKAIYA

## TOOLS PRO SHOP KIKAIYA

電動ウインチ DC12V ワイヤーロープ 13500LBS

# 取扱説明書

【品番】DC12V-12

この度は「電動ウインチ DC12V ワイヤーロープ 13500LBS (DC12V-12)」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- \* 本書を必ず最後までお読みいただき、商品を正しく安全にお取り扱いください。
- \* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3

(M A I L) info@kikaiya.com




## ■はじめに

---

- 商品が到着しましたら7日以内に開封して中身/動作をご確認ください。  
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
- 本製品を本来の用途以外には使用しないでください。また、改造はしないでください。
- 改造により故障及び損傷した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
  
- 本書記載の内容は製品改良のため予告なく変更される場合があります、お届けした製品と本書記載の内容に一部相違がある場合がございます。
- 本書記載の内容に反する取り扱いを行ったことにより生じた損害に関して、弊社または販売店は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

## ■安全に関する表示について

---

|   |   |
|---|---|
|  <b>危険</b>  | 取り扱いを誤った場合、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定され、その危険性が高い内容』のご注意 |
|  <b>警告</b> | 誤った方法で使用すると、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される内容』のご注意        |
|  <b>注意</b> | 誤った方法で使用すると『使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される内容』のご注意    |

## ■製品使用上のご注意

---

本取扱説明書に記載されている警告や注意は、起こりうるすべての条件や状況をカバーするものではありません。また、ウインチを安全に設置・運転し、人身事故や物的損害を未然に防止する責任はウインチの取扱者にあります。十分にご注意のうえ、作業を行ってください。

### 危険

- 本製品の使用は電流を規定します。焼損や致命的なショックが発生する可能性があります。本製品に異常が見受けられた場合はすぐに使用を中止してください。
- 人を持ち上げたり、移動させたりするために本製品を使用しないでください。
- 本製品を操作する際は目を離さないでください。

### 警告

- 引火性のガスや液体がある場所で使用しないでください。また、水没させないでください。
- お子様が手を触れない場所で使用・保管してください。
- 適切な服装で本製品を取り扱ってください。可動部に巻き込まれる可能性があるため、ゆるい衣服やアクセサリー類は身につけないこと。作業中は、保護用の電気を通さない服装と、滑りにくい靴を着用することを推奨します。長髪を束ねるため、髪を覆うものを着用してください。ロープに触れる際には手袋を着用してください。
- 飲酒後や服薬後は本製品を操作しないでください。
- 本製品は水平引き専用です。垂直に物を吊り上げる作業には使用しないでください。
- ウインチドラムに巻き付けるロープの巻数は 5 巻以下にしてください。5 巻以上巻き付けると全荷重に耐えられない可能性があります。
- ロープの状態が良好かつ、正しく取り付けられているか確認を行ってください。

### 注意

- 本製品を加工したり溶接したりしないでください。また、強度の弱いロープと交換しないでください。
- 付属のコード、ロープ以外を使用しないでください。
- 本製品本体やロープに衝撃荷重を加えないでください。
- 本製品を使用する際にはドラムフリーの状態にしないでください。
- 本製品で荷を固定しないでください。タイダウンストラップなど、他の方法で荷を固定してください。
- 過負荷をかけないでください。荷重が最大能力の 1/2 を超える場合は、プーリーブロック(別売り)を使用し、ロープを二重に張ることを推奨します。
- 本製品を車両に取り付けてご使用の場合、ギアをニュートラルに入れてブレーキをかけ、すべての車輪には輪留めをかけてください。
- 本製品の操作中は、車両のエンジンが作動している必要があります。エンジンが停止している状態で本製品を操作した場合、バッテリーの電圧が低下してエンジンが始動できない可能性があります。

## ■製品仕様

|               |                         |
|---------------|-------------------------|
| 重 量           | 本体／26.5kg<br>セット／34.9kg |
| 最大牽引能力        | 13500LBS(6124kg)        |
| 電 流           | 75～375 アンペア             |
| 減 速 比         | 265:1                   |
| モ ー タ ー       | 6.5hp/12V               |
| ギ ア ト レ イ ン   | 3 ステージプラネタリー            |
| フリースプール(クラッチ) | 回転リングギア                 |
| ブ レ ー キ       | オートマチックメカニカルブレーキ        |
| コントローラーケーブル長さ | 約 3.3m                  |
| ロ ー プ         | ワイヤーロープ 約Φ9.5mm×26m     |
| 防 水 性 能       | IP67 ※本体とコントロールボックスに限る  |
| 無線コントローラー電池   | 単 4 乾電池 2 個             |
| ド ラ ム サ イ ズ   | Φ64mm×224mm             |

### 【牽引力】

| ロープドラム巻き量 | 最大牽引力              |
|-----------|--------------------|
| 1 巻       | 13,500LBS(6,124kg) |
| 2 巻       | 10,010LBS(4,541kg) |
| 3 巻       | 9,300LBS(4,218kg)  |
| 4 巻       | 8,500LBS(3,856kg)  |

### 【巻き取りスピードと電流】

| 負荷                 | 巻き取りスピード | 電流   |
|--------------------|----------|------|
| 無負荷(0kg)           | 9.7 m/分  | 75A  |
| 4,000LBS(1,814kg)  | 6.6 m/分  | 195A |
| 6,000LBS(2,721kg)  | 5.4 m/分  | 240A |
| 8,000LBS(3,628kg)  | 4.1 m/分  | 291A |
| 10,000LBS(4,536kg) | 3.4 m/分  | 335A |
| 13,500LBS(6,124kg) | 2.3 m/分  | 375A |

※製品改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。

## ■製品説明

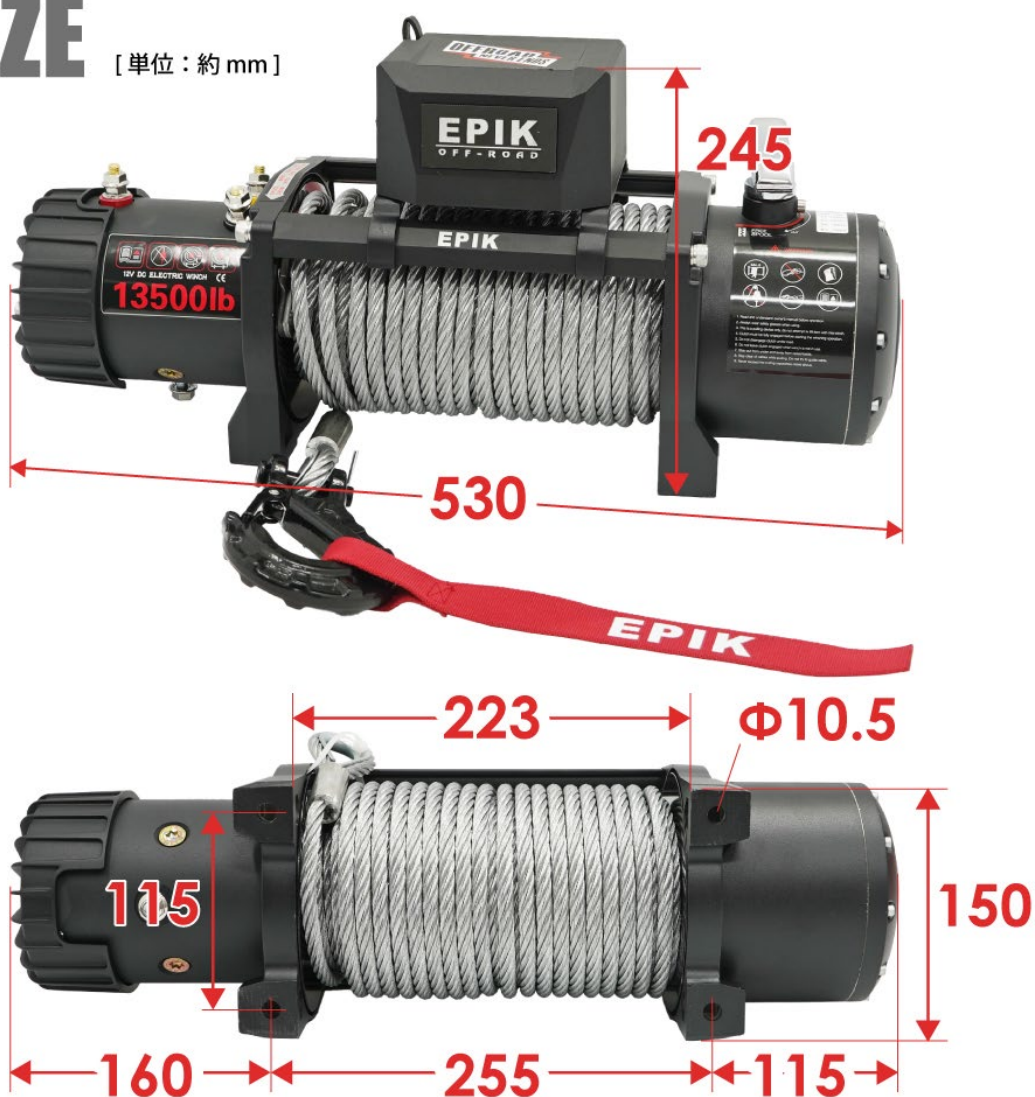
- DC12V バッテリーに繋げて使用する電動ウインチです。
- アウトドア・レジャー・現場作業など、重量物を牽引&引き上げる際に活躍します。
- 狩猟の際の獲物回収、スタック車両の救出、材木の引っ張り出しなどにも使えます。

### 【付属品】

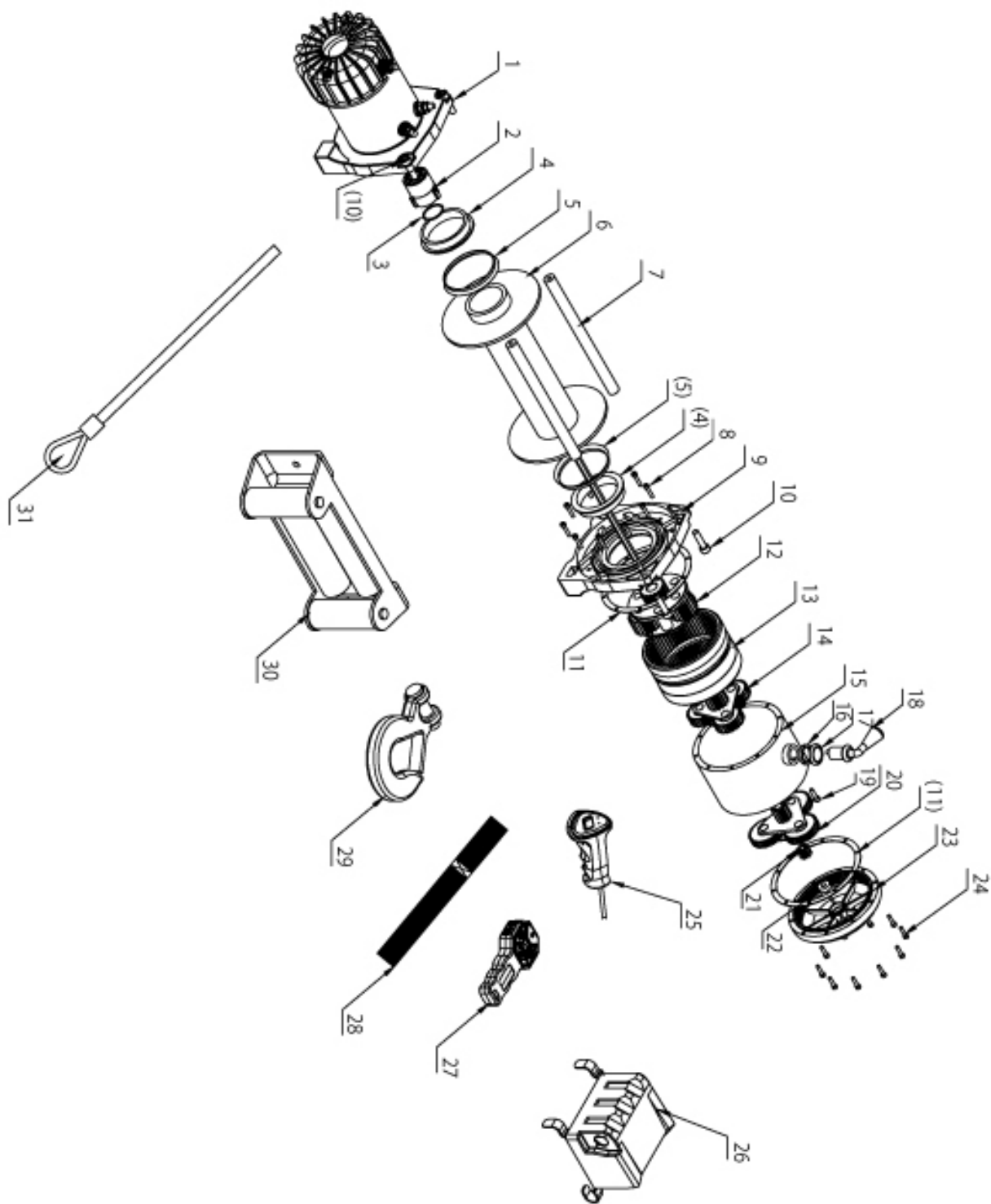
- 有線コントローラー ■無線コントローラー ■フェアリード ■フック
- プルストラップ ■電源コード ■取付用ボルト類

## SIZE

[単位：約 mm]

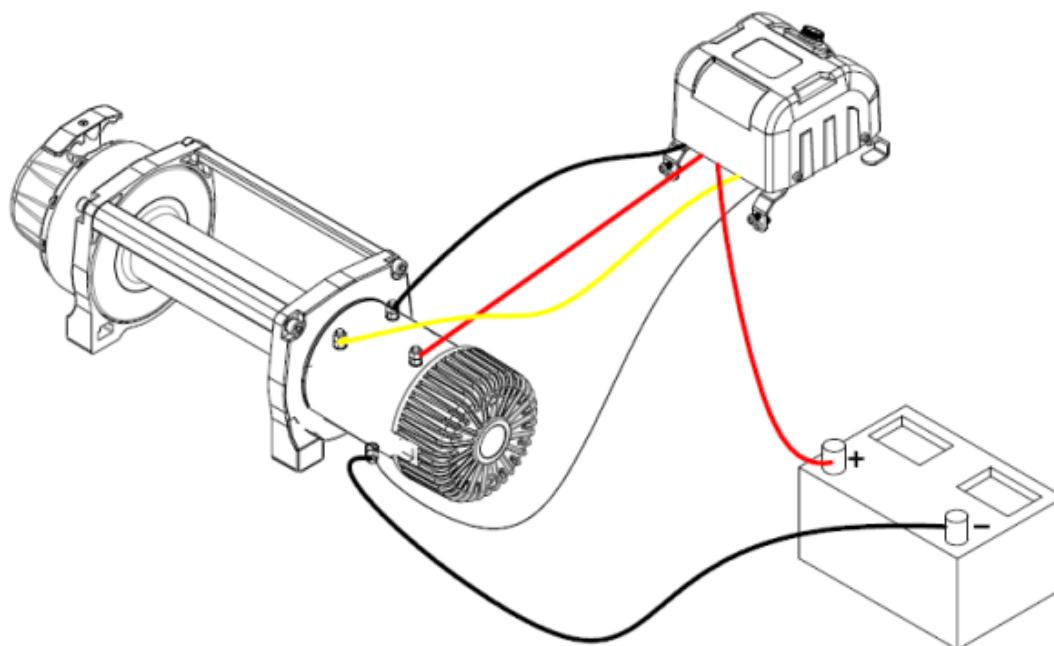


## ■ パーツリスト



## ■配線の接続について

配線の接続は下記の画像を参考にしてください。



※コントローラーは使用するまで安全な場所に保管してください。

※接続が完了したら必ず試運転を行ってください。

### ⚠ 警告

- バッテリー上がりにご注意ください。バッテリーの寿命を早める可能性があります。
- 本製品を使用している間は車両のエンジンを作動させ続けてください。車両の周りで作業する場合は安全に十分注意してください。
- 汚れがある、腐食している、液漏れしている等の状態のバッテリーは使用しないでください。酸欠や火傷の恐れがあります。
- バッテリー液やその他の汚染物質との接触を避けてください。
- バッテリーの周囲で作業するときは、必ず保護メガネを着用してください。


※万が一回転が止まらなくなった時は、クラッチをフリーにするか配線を開放して電流を遮断してください。  
配線を繋ぐ際にキルスイッチを取り付けておくと、簡単に電流を遮断することができます。  
(キルスイッチは別途ご用意ください。)

## 注意

- 作業を行う際には必ず手袋を着用してください。また、ウインチドラムに手が巻き込まれないように十分注意してください。
- 12V の自動車用バッテリーまたは同等品を使用していることを確認してください。
- 端子部はテープやゴムキャップなどで絶縁してボディアースに接触しないようにしてください。
- 配線を通すためにバンパーやボディの一部に穴を開ける場合は、その部分で配線がほつれないように、必ずゴム製のグロメットを取り付けてください。
- 本製品を使用しない際はバッテリーのターミナルからコードを外すか、メインスイッチを取り付けて電源を遮断してください。不意に本製品が動き出す可能性があります。

## ■ 取り付けについて

1. 車両のバンパー、トラックの荷台、ボートトレーラー、またはその他の適切な場所に取り付けます。

|  |   |
|--|---|
|  <b>注意</b> | 本製品は 13500LBS(6124kg) の引張力を発生させることができます。取り付けに選択した場所が引張力に耐えられることを確認してください。<br>取り付け場所によっては、スチール製の補強プレートを使用するか、追加のプレートを溶接する必要がある場合があります。 |
|--|---|

2. ウインチを適切な位置に合わせ、必要に応じてベースプレートに取り付け用の穴を開けます。
3. 車両に穴を開けます。

ボルトやナット、ワッシャーでしっかりと確実に固定してください。ロープなどで本製品を固定しないでください。

※取り付けにセットに含まれていないサイズのボルトやナット、ワッシャーが必要な場合はお客様でご用意いただきますようお願いいたします。


## ■使用方法

1. 有線コントローラーを使用する場合はコントロールボックス側面のソケットカバーを開けて、接続します。


無線コントローラーは、コントローラーの電源を入れると使用できます。



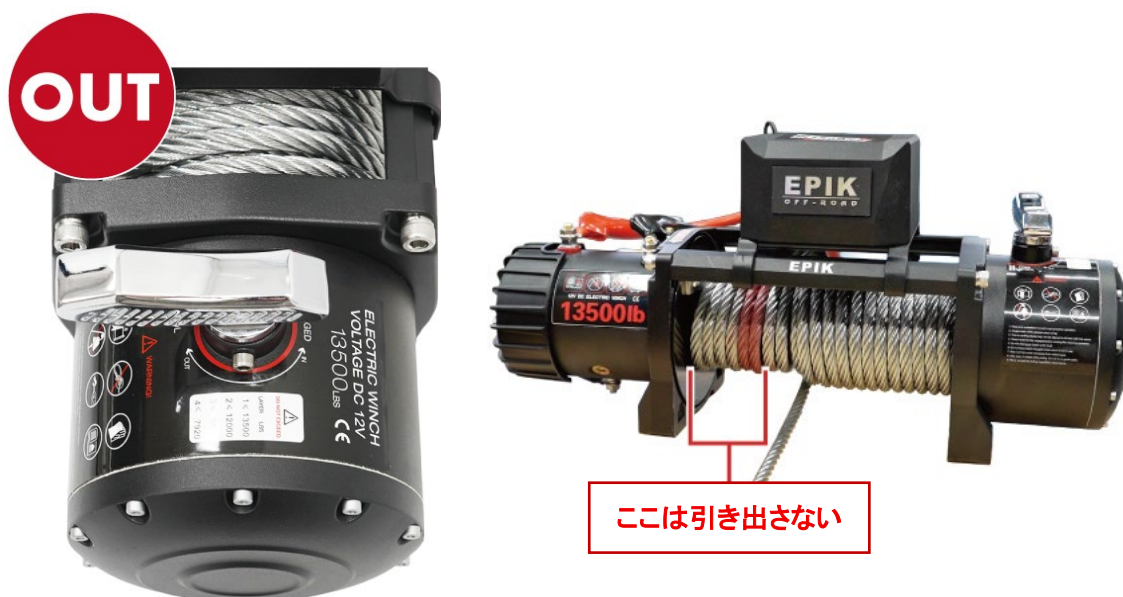
2. 車のエンジンをアイドリング状態にし、ギアをニュートラル(N)に入れます。

|   |  |
|---|--|
|  <b>注意</b> | ドライブ(D)やパーキング(P)にギアを入れたままウインチを作動させないでください。トランスミッションを損傷する恐れがあります。 |
|---|--|


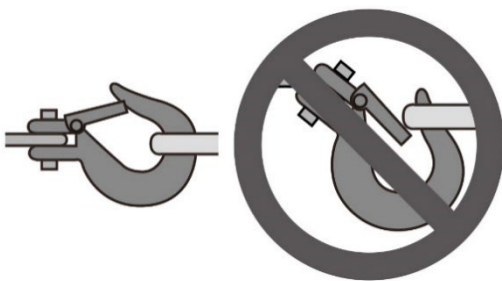
3. サイドブレーキをかけます。

|   |  |
|---|--|
|  <b>警告</b> | サイドブレーキをかけずに準備作業を行った場合、車両が動く可能性があり、危険です。 |
|---|--|

4. ロープを引き出すには、クラッチノブを OUT の向きに回し、ロープを必要な長さだけ引き出します。ロープがウインチから抜けるのを防ぐため、ロープは全て引き出さないでください。赤いロープから先はドラムに残すようにしてください。



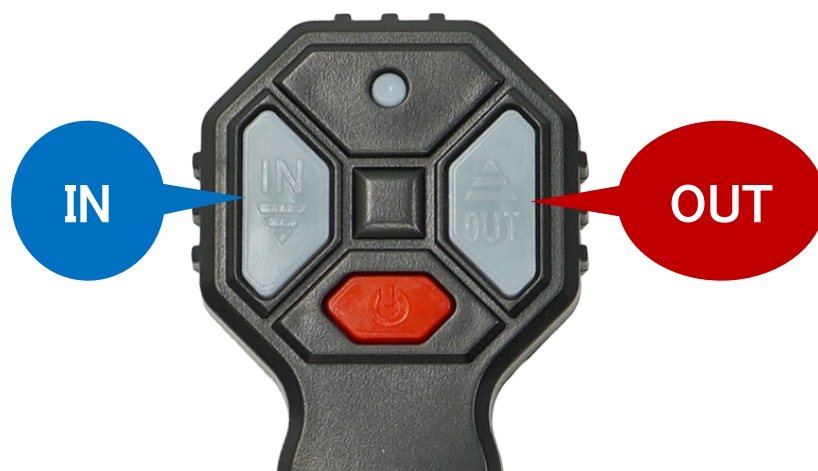
5. スリングやチェーン等(別売り)を使って対象物に引っ掛けます。



|  |  |
|--|--|
| <p> <b>注意</b></p> | <ul style="list-style-type: none"><li>● ウインチのロープを直接対象物に巻き付けたり、引っ掛けたりしないでください。対象物に損傷を与えたり、ロープがよじれたり、ほつれたりすることがあります。</li><li>● 対象物がフックの中心にかかっており、フックの開口部が完全に閉じていることを確認してください。</li></ul>  |
|--|--|

6. クラッチノブを IN の向きに回します。



7. 安全が確認されたら、サイドブレーキを解除し、コントローラーを操作してロープを引き込み、対象物を引きます。  
コントローラー【IN】でロープを引き込み、【OUT】で送り出します。



|   |   |
|---|---|
|  <b>注意</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転時間の目安:45 秒(負荷時)<br/>その後モーターが冷めるまで(14 分 15 秒程度)運転を休止してください。</li> </ul>  |
|  <b>警告</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● ウインチで作業を行う際は周囲に近寄らないでください。ロープを引く直線状には立たないでください。ロープが滑ったり破損したりすると、ロープ(フック)がウインチに向かって跳ね返り、その場にいる人に危険を及ぼす可能性があります。</li> <li>● 手、衣服、髪、アクセサリー類をウインチドラム領域やロープに近づけないでください。</li> <li>● ロープが擦り切れたり、ねじれたり、損傷している場合は、絶対にウインチを使用しないでください。</li> <li>● 最大牽引能力を超えないようにしてください。</li> <li>● ワイヤレスコントローラーを操作する際はウインチの状況がよく確認できる位置で操作してください。また、ワイヤレスコントローラーで操作する場合、動作にタイムラグが生じますのでご注意ください。</li> <li>● ウインチに負荷がかかっているときは、クラッチノブを操作しないでください。</li> <li>● ロープを伸ばしたまま車両を動かさないでください。ロープが切れる恐れがあります。</li> <li>● 極端な角度から連続して引っ張らないでください。ロープがドラムの端に溜まってしまいます。</li> </ul> |

作業後はコントローラーの電源を切ってください。

有線コントローラーを使用した場合はコードを取り外してください。

## ■メンテナンスについて

---

- 本製品に付いた汚れやほこりを取り除いてください。
- 各箇所の点検を行ってください。
  - 取り付けボルトや配線接続箇所のネジなどに緩みがないか。
  - ロープにほつれや擦り切れ、ねじれがないか。
  - クラッチ操作に異常がないか。
  - 運転時に異音がしないか。
- 無線コントローラーの電池交換  
コントローラー裏のプラスネジを外してコントローラーを開き、電池を交換してください。  
交換用電池は【単 4 乾電池】が 2 個必要です。



※ウインチのギアボックスは分解しないでください。

## ■トラブルシューティング

| 症状                           | 原因                        | 処置   |
|------------------------------|---------------------------|--|
| モーターが熱くなった                   | 異なる電源コードを繋いでいる            | 付属の電源コードのみを使用してください                                  |
|                              | 長時間運転している                 | 運転を停止し、冷却する  |
| モーターが動かない                    | 有線コントローラーが正しく接続されていない     | 有線コントローラーのコードをコネクタに奥まで差し込む                           |
|                              | バッテリーケーブルの接続が緩んでいる        | すべてのケーブル接続のナットを締める                                   |
|                              | 車両のバッテリーが上がっている           | バッテリーを完全に充電する  |
|                              | コントロールボックスの破損または固着        | コントロールボックスを交換する                                      |
|                              | コントローラーの不良                | コントローラーを交換します  |
|                              | モーターの不良                   | スイッチを押した状態で電気がモーターに供給されているか確認する。供給されている場合は、モーターを交換する |
|                              | モーターに水が入った                | 水を切って乾燥させる。完全に乾くまで負荷をかけない                            |
|                              | 内部の損傷または摩耗                | モーターを交換する  |
| モーターは回転するが、ロープドラムが回転しない      | クラッチがつながっていない             | クラッチハンドルの切り替えを確認する                                   |
| モーターの動作が遅い<br>通常の電力が供給されていない | 電流または電圧が不十分               | バッテリーが弱っているので、充電する<br>車両のエンジンをかける                    |
|                              | バッテリーケーブル接続が緩んでいるか、腐食している | 清掃、締め付け、または交換します                                     |
|                              | 異なる電源コードを繋いでいる            | 付属の電源コードのみを使用してください                                  |
| モーターが一方向にしか動かない              | コントロールボックスの破損または固着        | コントロールボックスを交換する                                      |
|                              | コントローラー不良                 | コントローラーを交換する   |